



「振り込め詐欺とは？」

**電話を使って二セの話でだまし、
振り込みを要求する犯罪です。**

振り込め詐欺とは、いわゆる「オレオレ詐欺」「架空請求詐欺」「融資保証金詐欺」の総称です。たとえば電話で本人や家族、警察官、弁護士などを装い、交通事故や痴漢の示談金、借金返済などの名目でだまし、現金振り込みや現金書留の送付を要求します。あらかじめ家族構成や勤め先などを調べてから犯行におよぶ場合もあります。

振り込め詐欺 チェックリスト こんな電話に注意！

- 「オレ」や「わたし」「ぼく」など名前を名乗らない。
- 警察官や弁護士などをかたり、示談金を早急に支払うよう言われた。
- 会社の上司をかたり、横領金を弁済するよう言われた。
- 銀行の振り込み締め切り時間が迫っている14時までに電話がきて、「今日中に振り込め」と言われた。

手口1：電話で「オレだよ」などと言って、親族を装う。

子どもや孫を装い、「借金の連帯保証人になってしまった。このまでは会社まで取り立てにこられてクビになる」などと言って、現金を振り込ませる。その他、妊娠中絶費用や交通事故の示談金などを名目にだまし取ることもある。

手口2：電話で警察官や弁護士などを装う。

弁護士などを装い「ご主人が痴漢行為で警察に捕まっている。被害者のご主人がとても怒っているが、示談に応じるそうです」などと嘘を言い、現金を振り込ませる。医者の家族に対し、医療ミスによる示談金などを名目にだまし取る場合もある。

手口3：暴力団関係者などをかたり、脅す。

暴力団関係者を装い、「お子さんに自動車をぶつけられた。修理代を出せ」などと言って脅し、現金を振り込ませる。誘拐・監禁を装った事例も報告されている。

被害状況 ■オレオレ詐欺の件数と金額

時期	件数(既遂・未遂両方含む)	金額(既遂のみ)	※認知件数及び被害総額(既遂のみ)には、子どもを誘拐(監禁)したなどの嘘の電話を掛け、身代金名目などで現金を脅し取る恐喝事件を含みます。
平成16年度	14,874件	191億2,872万円	
平成17年度	6,854件	128億6,201万円	
平成18年4月~6月	3,063件	60億2,008万円	

<警察庁ホームページいわゆる「オレオレ詐欺(恐喝詐欺)」事件より(平成18年6月末現在)>

マギー's アドバイス

振り込め詐欺から身を守るポイント



自分から先に息子さんやお孫さんの名前を言っちゃダメ。その1 まずは電話相手に言わせてね。家族や親せきの名前や住所を聞くなど、必ず本人かどうか確認しましょう。

振り込む前に、必ず本人や家族と連絡をとってね。すぐに一人で振り込んじゃダメよ。その2

警察官や弁護士を装った電話は、名前と勤め先の住所を聞いて一度電話を切ってね。番号案内などで電話番号を調べて、実際にその人がいるかどうか確認しましょう。その3